



tv asahi

テレビ朝日ホールディングス

第81期 中間報告書

2020年4月1日 ▶ 2020年9月30日



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。ここに第81期の中間報告書をお届けいたします。

当中間期は連結売上が前年同期比△18.8%、営業利益が同△56.1%と、大幅な減収減益となりました。新型コロナウイルス感染症の爆発的な拡大により国内外の経済活動が急激に収縮したことが当社グループの業績に大きく影響しました。アドバイザーが出稿量を大きく減らしたことにより、最大の収益源であるテレビ広告収入は、スポット収入が△29.8%、タイム収入が△10.3%と、大幅な減収となりました。コンサートツアーやイベントの中止・延期などにより、音楽出版事業・その他事業も大幅な減収減益となりました。そのようななか、当社は徹底的なコストコントロールを図るとともに、新たな経営計画「テレビ朝日360°2020-2025」のもと7月に新設したビジネスソリューション本部が中心となって様々な増収施策を打ち出し、当中間期は黒字を確保することができました。

ビジネスソリューション本部は、コンテンツの制作・編成部門、広告営業部門、放送外ビジネス部門、そして今後成長が期待されるインターネット部門を一体的に運用することで、収益を最大化する目的で設置しました。7月以降、アドバイザーのニーズに寄り添った様々な広告施策を当社から積極的に企画・提案しておりますし、コロナ禍でも楽しめるオンラインコンサートなど新たなBtoCビジネスにもチャレンジしております。今後はこうした短期的な増収施策はもちろんですが、中長期的な視点に立った収益拡大の戦略もこの本部で練り、実施してまいります。

新型コロナウイルスは、私たちの生き方に不可逆的なインパクトを与えました。リアルに集まらずに済む業務はオンラインに置き換わるでしょうし、今後はECがより一層普及していくと思われま。物理的に離れた状態

でも、デジタルテクノロジーが人と人をつなぎ、一定のニーズを満たしてくれる時代がすぐそこまで来ています。若年層はもちろんのこと、必要にかられて中高年層のデジタルリテラシーも向上していくことでしょう。そのような時代において、私共の本業の放送は、「みたい時に、みたいコンテンツを、どこでも楽しめる」インターネットサービスに少しずつ置き換えられていくことが容易に想像できます。

しかし、そのような「デジタル」の時代だからこそ、多くの人を結び付け、共に笑い、共に涙を流し、共に感動する機会を提供するコンテンツの重要性はより一層増してまいります。当社グループが経営計画「テレビ朝日360°2020-2025」において、全ての価値の源泉はコンテンツであると位置づけているのはこのためです。どのような時代になろうと、魅力的なコンテンツを数多く創造していくことに、何よりも力を注いでまいり所存です。並行して、ABEMA、TELASA、テレ朝キャッチアップなどのインターネットサービスのさらなる拡大に努めてまいります。

20年後も視聴者に必要とされる強靱なテレビ局であり続けますよう、株主の皆様のご期待にお応えできま。すよう、全社一丸となって力を尽くしてまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2020年12月



代表取締役会長・CEO

早河洋

ビジネスソリューション本部がスタート！

「収益の最大化」「コンテンツの360°展開」の取り組みとは

新経営計画「**テレビ朝日360°2020-2025**」の中核として、「収益の最大化」「コンテンツの360°展開」を目的にコンテンツ編成局、セールスプロモーション局、ビジネスプロデュース局、IoTv局を統括する**ビジネスソリューション本部がスタート**しました。部門が一体化したことによって、これまで以上にコンテンツと連動したセールス展開を提案していく体制が整いました。また、ABEMA、TELASA、YouTube等でのインターネット展開も大きく推進しています。

これまでの取り組み

これまでにビジネスソリューション本部で取り組んだ施策の一部を紹介します。

- ▶ **既存番組と連動したオリジナルCMの制作**…「しくじり先生」パッケージでの総務省マイナポイントのオリジナルCMを放送
- ▶ **番組オリジナルネットムービーの制作**…「森永乳業」×「激レアさん」(アイスを擬人化して激レアさんとして登場する企画)、「サントリー」×「アメトーク」(芸人がサワーに合うおつまみをドラフト形式で選ぶ企画) ネットオリジナル版を制作・配信
- ▶ **番組と連動した有料ライブイベント配信**…EXシアターの有料ライブイベントと「ミュージックステーション」で出演者が連動
- ▶ **テレビ朝日公式YouTube番組「動画、はじめてみました」との連動企画**…はんにゃ川島夫婦のサプライズ結婚指輪動画の配信や、テレビ朝日アナウンサーが色々な企画にチャレンジするオリジナル動画を配信
- ▶ **テレビ朝日・ABEMA・TELASAの3社との大型ドラマ連動企画**
 - …テレビ朝日開局60周年記念「24 JAPAN」の配信版では、ドラマ本編の“過去に遡った”オリジナルストーリーを展開
 - …テレビ朝日開局60周年記念2夜連続ドラマスペシャル「逃亡者」の配信版では、“追跡者”側のオリジナルストーリーを展開



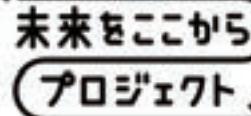
今後の取り組み

▶ 新規事業領域の拡大

10月から全国ネット展開となった深夜アニメ枠「NUMAnimation」やeスポーツと連動した企画の展開、通販事業の拡大などをビジネスソリューション本部で検討しています。

▶ 未来をここからプロジェクト

逆境だらけの今だからこそ、未来に向かって立ち上がろうというコンセプトのもとに、テレビ朝日と電通が共同で立ち上げた「未来をここからプロジェクト」が10月26日からスタート。ビジネスソリューション本部が中心となり、「報道ステーション」等の報道情報番組のほか、「TOKYO応援宣言」や音楽番組、バラエティー番組でも様々な企画を展開し、アドバタイザーとも連携していきます。



THE FUTURE STARTS HERE

- ▶ 「未来をここからプロジェクト」の詳細は、ホームページをご覧ください。
https://www.tv-asahi.co.jp/mirai_tvasahi/

連結業績ハイライト

新経営計画「テレビ朝日360°2020-2025」が本格始動！ 全社一丸となり収益の最大化への取り組みを進めてまいります。

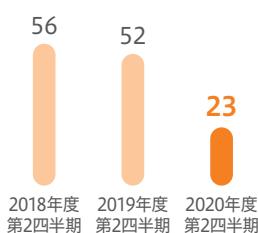
テレビ広告市況におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響等により、東京地区のスポット広告の出稿量が前年同期を大幅に下回るなど、大変厳しい状態となっております。ビジネスソリューション本部主導によるコンテンツ運動のセールス展開、および迅速なコストコントロール等の施策が一定の成果を上げてはいるものの、連結決算における売上高は1,180億円（前年同期比△18.8%）、営業利益は23億円（同△56.1%）となりました。また、経常利益は42億円（同△41.6%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は28億円（同△37.5%）となりました。

	2018年度		2019年度		2020年度	
	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期(予想)
売上高	(億円) 1,478	3,017	1,454	2,936	1,180	2,550
営業利益	(億円) 56	161	52	125	23	50
経常利益	(億円) 71	190	73	320	42	80
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	(億円) 49	128	45	263	28	60
総資産	(億円) 4,510	4,520	4,513	4,475	4,430	—
純資産	(億円) 3,542	3,537	3,570	3,525	3,616	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	(億円) 67	202	116	245	130	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	(億円) △30	△212	△78	△164	△84	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	(億円) △42	△74	△37	△98	△25	—
1株当たり配当金	(円) 中間20	期末30/通期50	中間20	期末20/通期40	中間20	期末20/通期40
配当性向	(%) —	41.6	—	16.1	—	69.3

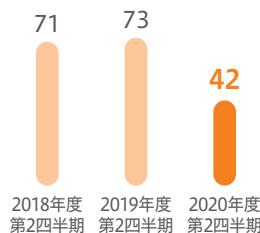
売上高(億円)



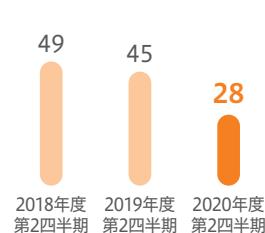
営業利益(億円)



経常利益(億円)



親会社株主に帰属する
四半期純利益(億円)



ホームページの
ご案内



テレビ朝日 IR

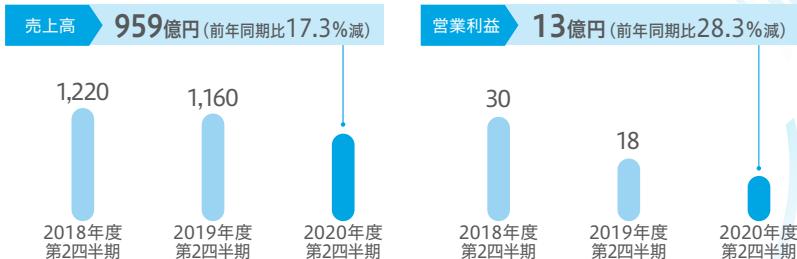
検索

<https://www.tv-asahi.co.jp/contents/IR/index.html>

当社IRサイトでは、決算短信、有価証券報告書、決算説明会資料など、株主・投資家の皆様のための情報をご覧いただけます。



テレビ放送事業



2020年度上期の平均視聴率は、個人視聴率で全日(6時～24時)4.3%、ゴールデン(19時～22時)6.1%、プライム(19時～23時)6.4%、また、世帯視聴率で全日8.3%、ゴールデン11.0%、プライム11.6%となり、全区分で前年同期を上回る結果となりました。

新型コロナウイルス感染症が深刻な影響を及ぼすなか、プライム帯では「報道ステーション」(個人7.6%・世帯14.2%)、「サタデーステーション」(個人6.4%・世帯11.8%)、全日帯では「羽鳥慎一モーニングショー」(個人5.7%・世帯11.1%)などの報道情報番組が、ライフライン的な情報伝達への期待を集め、高視聴率で推移しました。

連続ドラマは、一時撮影中断を余儀なくされたもの

の、6月以降に再開し、「BG～身辺警護人～」(個人8.6%・世帯15.6%)、「特捜9」(個人7.6%・世帯14.0%)、「警視庁・捜査一課長2020」(個人7.1%・世帯13.1%)が、それぞれシリーズ最高の視聴率となり、民放連続ドラマの上位にランクインしました。

バラエティー番組は、リモート収録を加えての再編集等で番組制作を継続し、「ナニコレ珍百景」(個人8.0%・世帯14.0%)、「ザワつく!金曜日」(個人6.6%・世帯12.0%)、「帰れマンデー見っけ隊!!」(個人6.8%・世帯11.8%)などが高視聴率を維持しました。

なお、テレビ広告市況におきましては、東京地区のスポンサーの出稿量が前年同期を大幅に下回るなど、引き続き厳しい状況となりました。

新型コロナウイルス感染症が拡大するなか、日々最新情報を発信し続け、高視聴率で推移!



「報道ステーション」
毎週月～金曜日 よる9時54分から放送



「サタデーステーション」
毎週土曜日 よる8時54分から放送



「羽鳥慎一モーニングショー」
毎週月～金曜日 あさ8時から放送

続きは次ページをご覧ください。

事業別活動報告

タイム収入は、アドバイザーの宣伝活動において柔軟性と効率性を重視する動きから、引き続き固定費削減傾向がみられ、レギュラー番組のセールスでは減収となりました。単発番組につきましては、前年同期の開局60周年記念番組である5夜連続ドラマスペシャル「山崎豊子 白い巨塔」「世界水泳韓国・光州2019」「世界フィギュアスケート国別対抗戦2019」や「全英オーブ

ンゴルフ」などの反動により、減収となりました。

スポット収入は、東京地区の広告出稿量が新型コロナウイルス感染症の影響で、前年同期を大幅に下回ったことなどから減収となりました。業種別では、「官公庁・団体」は好調でしたが、「交通・レジャー」「金融・保険」「情報・通信」など多くの業種で減収となりました。

一時撮影が中断するなど、コロナ禍の影響を受けたものの、シリーズ最高の視聴率を記録！



「BG～身辺警護人～」
2020年6月～7月放送



「特捜9」
2020年4月～7月放送



「警視庁・捜査一課長2020」
2020年4月～9月放送



音楽出版事業

テレビ朝日ミュージック所属のアーティストについて、前年同期に開催した「ケツメイシ」のコンサートツアーの反動減や、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、「ソナーポケット」「湘南乃風」のコンサートツアーが中止・延期となったことなどから、減収減益となりました。

売上高 30億円 (前年同期比51.5%減)

営業利益 2億円 (前年同期比64.4%減)



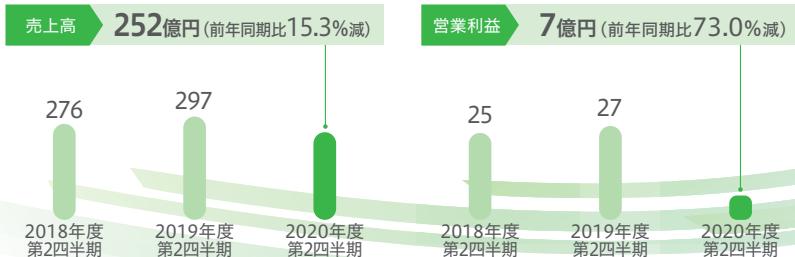
2020年5月発売の
8thアルバム！
「湘南乃風～四方戦風～」



■ その他事業

ショッピング事業は好調に推移したものの、新型コロナウイルス感染症の影響等により、ショッピング事業以外の事業は振るわず、減収減益となりました。

- **インターネット事業** 動画配信プラットフォーム向けのコンテンツ提供は引き続き好調だったものの、ABEMA関連の受託制作が減少したことなどから、微減収となりました。
- **ショッピング事業** 通販番組「じゅん散歩」の好調な視聴率を背景に、ヒット商品にも恵まれ、増収となりました。
- **イベント事業** 夏恒例の大型イベント「テレビ朝日・六本木ヒルズ夏祭り SUMMER STATION」の中止をはじめ、多くのイベントで中止・延期が相次いだことにより、減収となりました。



視聴率好調で、
ショッピング事業の増収に貢献!



「じゅん散歩」
毎週月～金曜日 あさ9時55分から放送

株主様向け優待についてのお知らせ

当社では、テレビ朝日グループの事業内容を株主様に広くご理解いただく一環といたしまして、毎年3月31日時点の株主名簿に記録された1単元(100株)以上お持ちの株主様を対象に、「題名のない音楽会」の収録見学、および、本社ビル施設の見学会を、また、毎年9月30日時点の株主名簿に記録された1単元(100株)以上お持ちの株主様を対象に、「ミュージックステーション SUPER LIVE」の番組観覧を、それぞれ実施してまいりました。しかし、本年度につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、大変残念ではございますが、上記「株主様向け優待」について開催を中止とさせていただきます。(株主様向け「テレビショッピング販売商品」特別優待価格でのご提供につきましては、引き続きご案内させていただきます。)なお、来年度の「株主様向け優待」につきましては、今後の状況等を見極めつつ、改めてお知らせいたします。何卒ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

株主様向け「テレビショッピング販売商品」特別優待価格でのご提供のご案内

テレビ朝日グループで通販事業を担当する株式会社ロッピングライフの商品の中から、株主様を対象に、厳選いたしました商品を特別優待価格でご提供しております。同封のパンフレットに記載の専用ホームページもご覧いただき、ご希望の商品がございましたら、パンフレットおよび専用ホームページに記載の「通話料無料 ご注文専用番号」にお電話ください。

※ホームページでは、パンフレット掲載商品の内容をさらに詳しくご紹介しております。

ホームページの商品説明を印刷して、お手許にお送りすることもできますので、下記「通話料無料 お問合せ専用番号」にお気軽にお電話ください。

お問合せ先

株式会社テレビ朝日ホールディングス
株主様ご優待 通話料無料お問合せ専用番号

0120-532-510

10時～18時
※日曜・祝日・12/30～1/3は除く

会社情報 / 株主情報 (2020年9月30日現在)

会社の概要

商号 株式会社 テレビ朝日ホールディングス
(TV Asahi Holdings Corporation)
設立 1957年11月1日
資本金 366億6,540万円
本店所在地 〒106-8001 東京都港区六本木六丁目9番1号
事業内容 株式等の保有を通じて企業グループの統括・運営等をおこなう認定放送持株会社

役員

代表取締役会長・CEO	早河 洋	取締役	高田 寛
代表取締役社長・COO	吉田 慎一	取締役	小西美和子
取締役副社長	角南 源五	取締役	大場 洋士
専務取締役	藤ノ木正哉	取締役	岡田 剛
取締役	亀山 慶二	取締役	山本 晋也
取締役	武田 徹	取締役	渡辺 雅隆
取締役	篠塚 浩	取締役(監査等委員)	数内 宜尚
取締役	浜島 聡	取締役(監査等委員)	池田 克彦
取締役	板橋 順二	取締役(監査等委員)	弦間 明
取締役	西 新		

(注) 岡田剛、山本晋也、渡辺雅隆、池田克彦および弦間明の各氏は、社外取締役であります。

株主状況

発行可能株式総数	発行済株式の総数	株主数
300,000,000株	108,529,000株	19,977名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社朝日新聞社	26,651,840	24.80
東映株式会社	16,670,400	15.51
公益財団法人香雪美術館	5,030,000	4.68
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 大日本印刷 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	4,030,000	3.75
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,533,000	3.29
九州朝日放送株式会社	3,333,500	3.10
公益財団法人朝日新聞文化財団	2,297,100	2.14
株式会社リクルートホールディングス	2,100,000	1.95
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,069,500	1.93
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	1,889,647	1.76

(注) 持株比率は、自己株式(1,041,928株)を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人 および特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031
(ホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
公告の方法	当社のホームページに掲載いたします。 https://www.tv-asahihd.co.jp/ ただし、ホームページに掲載できない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、東京都において発行する朝日新聞に掲載いたします。
上場取引所	東京証券取引所
外国人等の株主名簿への記載または記録の制限	当社の定款には次の規定があります。 定款第10条 本会社は、次の各号のいずれかに掲げる者から、その氏名および住所等を株主名簿に記載または記録することの請求を受けた場合において、その請求に応ずることにより、次の各号に掲げる者の有する議決権の総数が、総株主の議決権の5分の1以上を占めることになるときは、その氏名および住所等を株主名簿に記載または記録することを拒むものとする。 1. 日本の国籍を有しない人 2. 外国政府またはその代表者 3. 外国の法人または団体 4. 上記1.ないし3.の各号に掲げる者により直接に占められる議決権の割合が総務省令で定める割合以上である法人または団体 ②本会社は、法令の定めに従い、前項各号に掲げる者が有する株式について、株主名簿への記載もしくは記録の制限または議決権の制限を行うことができるものとする。



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。



〒106-8001 東京都港区六本木6-9-1
電話 (03)6406-1115 URL <https://www.tv-asahihd.co.jp/>